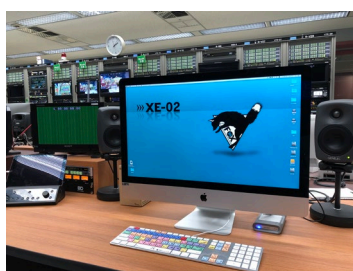


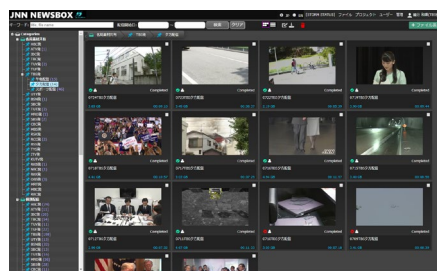


TBS テレビ、日本映画テレビ技術協会 技術開発賞 2 部門受賞！

日本映画テレビ技術協会主催の MPTE AWARDS 2019 において、「追っかけ編集システム『FOX』の開発」の事績で TBS テレビ技術局放送設備計画部 内田慎が第 72 回技術開発賞、「JNN 系列内報道素材ファイル交換システム～JNN ニュースボックスの開発～」の事績で 同部 國分秋が第 72 回技術開発奨励賞を受賞しました。



FOX 編集端末



JNN ニュースボックス操作画面

『FOX』は、動画配信サービスや SNS の普及などに伴い、スポーツ中継番組を地上波を含む各種メディアの特性に応じて即座に編集し放送するという、近年ますます高まるニーズに的確に応えるために開発されました。共有ストレージを用いないシンプルな機器構成に仮想ファイル技術と独自開発したソフトウェアを組み合わせ、①生放送に耐えうる安定性、②障害発生時のスムーズな復旧、③高い編集パフォーマンスと使いやすさ、④安価な導入・運用コスト、を同時に実現したことが高く評価されました。

約 100 時間に及ぶ放送時間となった 2017 年の「世界陸上・ロンドン大会」で運用を開始。その後、「冬季五輪・平昌大会」、「マスターズゴルフ」、「アジア大会」、「世界バレー」などの大型スポーツ番組をはじめ、日々のスポーツ番組でも幅広く本命機として利用されてきましたが、稼働開始以来全くトラブルなく運用を続けています。

『JNN ニュースボックス』は、JNN 系列の放送局間で報道素材ファイルを簡単便利に交換できることを目指して開発されました。ブラウザ上で操作でき、TBS 特許技術である高速ファイル伝送ソフト STORM®を利用して、高速にアップロード、ダウンロードが可能です。さらに、ブラウザとは思えないほど軽快なプレビュー機能も実現。汎用的なインターネット回線を複数本用いて、安定性と非常に安価なランニングコストを両立させました。2018 年 4 月より本格運用を開始。その後、約半年で系列間の報道素材配信運用は従来の映像回線による定時配信から『JNN ニュースボックス』に完全に切り替わりました。任意の時間に素材をアップロード・ダウンロードすることが可能になったことで回線待ちによる残業も無くなり、系列局の働き方改革にも大きく貢献しています。

以上

問い合わせ先:技術局技術推進部(代表:03-3746-1111)